

議案第7号

令和4年度山陽小野田市水道事業会計補正予算（第2回）について

地方自治法第218条第1項の規定により山陽小野田市水道事業会計予算を別冊のとおり補正する。

令和5年2月21日 提出

山口県山陽小野田市長 藤田剛二

令和 4 年度

山陽小野田市水道事業会計補正予算(第 2 回)

令和4年度 山陽小野田市水道事業会計補正予算(第2回)

(総則)

第1条 令和4年度山陽小野田市水道事業会計補正予算(第2回)は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 令和4年度山陽小野田市水道事業会計予算(以下「予算」という。)第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

(項目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 年間浄水配水量	8,204,721 m ³	166,195 m ³	8,370,916 m ³
一日平均配水量	22,479 m ³	455 m ³	22,934 m ³
(2) 年間有収水量	7,079,033 m ³	66,590 m ³	7,145,623 m ³
一日平均有収水量	19,395 m ³	182 m ³	19,577 m ³
(3) 主要な建設改良事業			
取水施設改良事業費	0 千円	32,793 千円	32,793 千円
浄水場施設整備事業	48,480 千円	△39,755 千円	8,725 千円
配水施設整備事業	518,320 千円	△28,984 千円	489,336 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 予算第3条に定めた収益的収入の予定額及び令和4年度山陽小野田市水道事業会計補正予算(第1回)第2条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入			
第1款 水道事業収益	1,500,467 千円	9,761 千円	1,510,228 千円
第1項 上水道営業収益	1,438,282 千円	9,480 千円	1,447,762 千円
第2項 上水道営業外収益	58,939 千円	167 千円	59,106 千円
第3項 上水道特別利益	3,246 千円	114 千円	3,360 千円
支 出			
第1款 水道事業費用	1,420,478 千円	△5,128 千円	1,415,350 千円
第1項 上水道営業費用	1,318,367 千円	△11,125 千円	1,307,242 千円
第2項 上水道営業外費用	92,011 千円	5,997 千円	98,008 千円
第3項 上水道特別損失	100 千円	0 千円	100 千円
第4項 予備費	10,000 千円	0 千円	10,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 予算第4条本文括弧書「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額583,453千円は、当年度分消費税資本的収支調整額52,271千円、当年度分損益勘定留保資金396,690千円、建設改良積立金134,492千円で補てんするものとする。」を「資本的収入額（前年度建設改良繰越財源42,000千円含む）が資本的支出額（前年度建設改良繰越額74,598千円を含む）に対し不足する額608,048千円は、当年度分消費税資本的収支調整額55,771千円、当年度分損益勘定留保資金393,961千円、建設改良積立金158,316千円で補てんするものとする。」に改め、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入			
第1款 資本的収入	397,164 千円	△28,799 千円	368,365 千円
第1項 上水道企業債	362,300 千円	△29,800 千円	332,500 千円
第2項 上水道長期前受金	25,687 千円	1,001 千円	26,688 千円
第3項 上水道出資金	9,177 千円	0 千円	9,177 千円
支 出			
第1款 資本的支出	980,617 千円	△36,802 千円	943,815 千円
第1項 上水道建設改良費	585,279 千円	△36,232 千円	549,047 千円
第2項 上水道償還金	375,338 千円	△570 千円	374,768 千円
第3項 予備費	20,000 千円	0 千円	20,000 千円

(企業債)

第5条 予算第5条に定めた起債の限度額を、次のとおり補正する。

(補正前)

起債の目的	限度額 (千円)	起債の方法	利率	償還の方法
水道施設整備事業	362,300	証書借入 又は 証券発行	4.0%以内	政府資金又は、地方公共団体金融機構資金については、その融資条件による。 その他の資金については、金融機関と協議して定める。

(補正後)

起債の目的	限度額 (千円)	起債の方法	利率	償還の方法
水道施設整備事業	369,900	証書借入 又は 証券発行	4.0%以内	政府資金又は、地方公共団体金融機構資金については、その融資条件による。 その他の資金については、金融機関と協議して定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 6条 予算第8条に定めた金額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	438,398 千円	△1,947 千円	436,451 千円

(他会計からの補助金)

第 7条 予算第9条に定めた金額を、次のとおり補正する。

会計名	項目	金額(千円)	
		補正前	補正後
山陽小野田市 一般会計	児童手当負担金	3,278	3,378

令和5年2月21日 提出

山口県山陽小野田市長 藤田剛二

予算に関する説明書

予算に関する説明書 注記表
当年度補正予算(第2回) 実施計画
当年度予定キャッシュ・フロー計算書
給与費明細書
当年度予定損益計算書(参考資料)
当年度予定貸借対照表
収益的収支明細書(参考資料)
資本的収支明細書(参考資料)

予算に関する説明書 注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して会計処理を行い、財務諸表等を作成している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 定額法によっている。ただし、量水器は取替法による。

イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年、配水池…60年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年、量水器…8年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

(2) たな卸資産の評価基準

貯蔵品は先入先出法による原価法によっている。

(3) 有価証券の評価基準

移動平均法による原価法によっている。

(4) 各引当金の計上方法

退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、会計年度任用職員以外の職員は、以下の割合にて各会計間で計上し、会計年度任用職員については、所属会計にて全額計上する。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

水道料金未収金に係る貸倒引当金は、一般債権については直近3カ年の収納率により、貸倒懸念債権等特定の債権については回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

賞与引当金は、当年度末における支給見込額（法定福利費を含む）を算出し、年度区分に従って費用処理する。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

前年度から繰り越した、建設改良費の精算額を含めて作成している。

3 予定貸借対照表に関する注記

旧簡易水道及び上水道統合事業に伴う企業債元利償還金は、一般会計でそのすべてを負担する。

前年度から繰り越した、建設改良費の精算額を含めて作成している。

4 セグメント情報に関する注記

当事業は単一セグメントのため、セグメント情報は省略する。

5 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。

ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常賃貸借取引に準じた会計処理とする。（現在 該当契約なし）

令和4年度山陽小野田市水道事業会計補正予算（第2回）実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1		水道事業収益	1,500,467	9,761	1,510,228	
	1	上水道営業収益	1,438,282	9,480	1,447,762	
		1 給水収益	1,388,937	17,305	1,406,242	
		2 受託工事収益	3,793	△ 1,736	2,057	(下水道会計) 給水管移設
		3 その他営業収益	45,552	△ 6,089	39,463	(一般会計) 消火栓・児童手当負担金 (下水道会計) 収納事務受託料
	2	上水道営業外収益	58,939	167	59,106	
		1 受取利息	23	5	28	
		2 他会計補助金	1,515		1,515	(一般会計) 上水道統合事業借入利息等
		3 長期前受金戻入	56,659	237	56,896	
		4 雑収益	742	△ 75	667	
	3	上水道特別利益	3,246	114	3,360	
		1 過年度損益修正益	3,246	114	3,360	過年度分長期前受金戻入等

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	水道事業費用		1,420,478	△ 5,128	1,415,350	
	1	上水道営業費用	1,318,367	△ 11,125	1,307,242	
		1 原水及び浄水費	379,430	△ 4,693	374,737	引当金繰入 (賞与 9,044)
		2 配水費	138,863	△ 8,101	130,762	(賞与 6,722)
		3 給水費	84,503	3,835	88,338	(賞与 2,920)
		4 受託工事費	9,894	△ 2,018	7,876	(賞与 517)
		5 業務費	118,695	344	119,039	(賞与 6,772)
		6 総係費	129,866	2,000	131,866	(賞与 7,397) (退職給付 7,757)
		7 減価償却費	449,535	△ 1,285	448,250	
		8 資産減耗費	7,470	△ 1,207	6,263	
		9 その他営業費用	111		111	
	2	上水道営業外費用	92,011	5,997	98,008	
		1 支払利息	50,301	△ 1,277	49,024	企業債償還利息
		2 雑支出	100		100	
		3 消費税	41,610	7,274	48,884	
	3	上水道特別損失	100		100	
		1 過年度損益修正損	100		100	
	4	予備費	10,000		10,000	
		1 予備費	10,000		10,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	資本的収入		397,164	△ 28,799	368,365	
	1	上水道企業債	362,300	△ 29,800	332,500	
		1 企業債	362,300	△ 29,800	332,500	
	2	上水道長期前受金	25,687	1,001	26,688	
		1 負担金	22,531	1,001	23,532	(一般会計) 消火栓 (下水道会計) 配水管移設
		2 他会計補助金	3,156		3,156	(一般会計) 旧簡易水道事業企業債元金
	3	上水道出資金	9,177		9,177	
		1 出資金	9,177		9,177	(一般会計) 上水道統合事業

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	資本的支出		980,617	△ 36,802	943,815	
	1	上水道建設改良費	585,279	△ 36,232	549,047	
		1 取水施設費		32,793	32,793	
		2 浄水場施設費	48,480	△ 39,755	8,725	
		3 送水施設費		854	854	
		4 配水施設費	518,320	△ 28,984	489,336	
		5 事務費	9,361	△ 156	9,205	
		6 営業設備費	9,118	△ 984	8,134	
	2	上水道償還金	375,338	△ 570	374,768	
		1 償還金	375,338	△ 570	374,768	企業債償還元金
	3	予備費	20,000		20,000	
		1 予備費	20,000		20,000	

令和4年度山陽小野田市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	50,266
減価償却費	448,250
長期前受金戻入額	△ 60,052
受取利息及び受取配当金	△ 28
支払利息	49,024
有形固定資産除却損	5,763
未収金の増減額 (△は増加)	871
未払金の増減額	△ 33,933
引当金の増減額	7,124
その他流動資産の増減額 (△は増加)	20,252
その他流動負債の増減額	5,809
小計	493,346
利息及び配当金の受取額	28
利息の支払額	△ 49,024
業務活動によるキャッシュ・フロー	444,350

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 587,874
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	26,688
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 561,186

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債による収入	374,500
企業債の償還による支出	△ 374,768
他会計からの出資による収入	9,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,909

資金増加額 (又は減少額)	△ 107,927
資金期首残高	1,763,874
資金期末残高	1,655,947

給 与 費 明 細 書

1 総括

区分	職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
補正後	1	(1) 54		215,417	151,366	366,783	69,668	436,451
補正前	1	(2) 53		215,020	151,767	366,787	71,611	438,398
比較		(△) 1		397	△401	△4	△1,943	△1,947

手当の内訳	区分	扶養 (千円)	住居 (千円)	通勤 (千円)	管理職 (千円)	夜間勤務 (千円)	時間外 勤務 (千円)	管理職 特別勤務 (千円)	児童 (千円)
	補正後	6,846	3,699	5,010	2,543	2,184	11,258	98	3,665
	補正前	7,236	4,023	5,170	2,484	2,286	14,704	32	3,635
	比較	△390	△324	△160	59	△102	△3,446	66	30
手当の内訳	区分	外勤 (千円)	集金 (千円)	危険 (千円)	電気技術 主任 (千円)	交替制 勤務 (千円)	緊急呼出 (千円)	期末勤勉 (千円)	退職 給付費 (千円)
	補正後	635	111	85	72	597	633	85,462	28,468
	補正前	610	144	174	72	633	474	82,630	27,460
	比較	25	△33	△89		△36	159	2,832	1,008

() 書きは短時間勤務職員数で外数

ア 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
補正後	1	(1) 48		204,654	147,348	352,002	67,491	419,493
補正前	1	(2) 48		205,726	148,554	354,280	68,892	423,172
比較		(△)		△1,072	△1,206	△2,278	△1,401	△3,679

手当の内訳	区分	扶養 (千円)	住居 (千円)	通勤 (千円)	管理職 (千円)	夜間勤務 (千円)	時間外 勤務 (千円)	管理職 特別勤務 (千円)	児童 (千円)
	補正後	6,846	3,699	4,249	2,543	2,184	11,256	98	3,665
	補正前	7,236	4,023	4,444	2,484	2,286	14,704	32	3,635
	比較	△390	△324	△195	59	△102	△3,448	66	30
手当の内訳	区分	外勤 (千円)	集金 (千円)	危険 (千円)	電気技術 主任 (千円)	交替制 勤務 (千円)	緊急呼出 (千円)	期末勤勉 (千円)	退職 給付費 (千円)
	補正後	396	111	85	72	597	633	82,711	28,203
	補正前	394	144	174	72	633	474	80,770	27,049
	比較	2	△33	△89		△36	159	1,941	1,154

() 書きは短時間勤務職員数で外数

イ 会計年度任用職員

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
補正後		6		10,763	4,018	14,781	2,177	16,958
補正前		5		9,294	3,213	12,507	2,719	15,226
比較		1		1,469	805	2,274	△542	1,732

手当の内訳	区分	扶養 (千円)	住居 (千円)	通勤 (千円)	管理職 (千円)	夜間勤務 (千円)	時間外 勤務 (千円)	管理職 特別勤務 (千円)	児童 (千円)
	補正後			761			2		
	補正前			726					
	比較			35			2		
手当の内訳	区分	外勤 (千円)	集金 (千円)	危険 (千円)	電気技術 主任 (千円)	交替制 勤務 (千円)	緊急呼出 (千円)	期末勤勉 (千円)	退職 給付費 (千円)
	補正後	239						2,751	265
	補正前	216						1,860	411
	比較	23						891	△146

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
給料	397	給与改定に伴う増減分	504	給与改定率	0.23%
		昇給に伴う増加分	135	平均昇給率	0.06%
		その他の増減分	△242	異動等による増減分	
手当	△401	昇給に伴う増加分	211	期末勤勉手当	
		制度改正に伴う増減分	2,626	期末勤勉手当	
		その他の増減分	△3,238	異動等による増減分	

3 給料及び手当の状況

(1) 初任給

区分	補正後		補正前	
	企業職 (円)	一般会計の制度	企業職 (円)	一般会計の制度
		一般行政職 (円)		一般行政職 (円)
高校卒	158,900	158,900	154,900	154,900
大学卒	191,700	191,700	188,700	188,700

(2) 昇給

区分		補正後	補正前
		企業職	企業職
本年度	職員数 (A) (人)	48	48
	昇給に係る職員数 (B) (人)	42	41
	号給数内訳 4号給 (人)	42	41
	比率 (B) / (A) (%)	87.5	85.4

(3) 特殊勤務手当

区分	補正後	補正前
	事務・技術	事務・技術
給料総額に対する比率 (%)	1.0	1.0
支給対象職員の比率 (%)	69.1	85.5
支給対象職員の1人当たり平均支給月額 (円)	4,678	3,736
代表的な特殊勤務手当の名称	交替制勤務手当、危険手当、外勤手当、集金手当等	

(4) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
補正後	本年度	2.150 (1.125)	2.250 (1.175)	4.40 (2.30)	有 (無)
	前年度	2.225 (1.175)	2.075 (1.075)	4.30 (2.25)	有 (無)
	一般会計の制度	2.150 (1.125)	2.250 (1.175)	4.40 (2.30)	有 (無)
補正前	本年度	2.150 (1.125)	2.150 (1.125)	4.30 (2.25)	有 (無)
	前年度	2.225 (1.175)	2.225 (1.175)	4.45 (2.35)	有 (無)
	一般会計の制度	2.150 (1.125)	2.150 (1.125)	4.30 (2.25)	有 (無)

()内は再任用職員

令和4年度 山陽小野田市水道事業予定損益計算書

(令和4年4月1日 から令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

1	上水道営業収益			
	(1) 給水収益	1,278,402		
	(2) 受託工事収益	1,870		
	(3) その他営業収益	36,411	1,316,683	
2	上水道営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	351,122		
	(2) 配水費	126,280		
	(3) 給水費	83,755		
	(4) 受託工事費	7,690		
	(5) 業務費	116,253		
	(6) 総係費	129,890		
	(7) 減価償却費	448,250		
	(8) 資産減耗費	6,263		
	(9) その他営業費用	101	1,269,604	
	営業利益			47,079
3	上水道営業外収益			
	(1) 受取利息	28		
	(2) 他会計補助金	1,515		
	(3) 長期前受金戻入	56,896		
	(4) 雑収益	612	59,051	
4	上水道営業外費用			
	(1) 支払利息	49,024		
	(2) 雑支出	100	49,124	9,927
	経常利益			57,006
5	上水道特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	3,360	3,360	
6	上水道特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	100	100	
7	予備費			
	(1) 予備費	10,000	10,000	△ 6,740
	当年度純利益			50,266
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			158,316
	当年度未処分利益剰余金			208,582

令和4年度 山陽小野田市水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位:千円)

	資	産	の	
			部	
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地			553,884	
イ 建物	613,609			
減価償却累計額	<u>△338,589</u>		275,020	
ウ 構築物	20,432,514			
減価償却累計額	<u>△10,940,367</u>		9,492,147	
エ 機械及び装置	2,339,379			
減価償却累計額	<u>△1,505,623</u>		833,756	
オ 車輛運搬具	32,709			
減価償却累計額	<u>△29,505</u>		3,204	
カ 工具・器具及び備品	114,310			
減価償却累計額	<u>△81,295</u>		33,015	
キ 建設仮勘定			<u>45,274</u>	
有形固定資産合計				11,236,300
(2) 無形固定資産				
ア 施設利用権			31,411	
イ 電話加入権			<u>855</u>	
無形固定資産合計				<u>32,266</u>
固定資産合計				11,268,566
2 流動資産				
(1) 現金・預金				1,655,947
(2) 未収金		注①	166,826	
貸倒引当金		注②	<u>△4,106</u>	162,720
(3) 貯蔵品				23,395
(4) 前払費用				488
(5) その他流動資産				<u>1,546</u>
流動資産合計				<u>1,844,096</u>
資産合計				<u><u>13,112,662</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額105,447千円を含む。

注② 過年度未収水道料金のうち845千円を当年度不納欠損処理するため、貸倒引当金を同額取り崩し、未収金と振り替えた。

注③ 固定負債企業債のうち、一般会計の将来負担見込額は、104,398千円(旧簡易水道及び上水道統合事業分)。

注④ 流動負債企業債のうち、一般会計の負担見込額は12,479千円(旧簡易水道及び上水道統合事業分)。

注⑤ 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金32,956千円を取り崩した。

注⑥ 当年度未処分利益剰余金には、現金の裏付けのない利益158,316千円を含む。
(補てん財源使用済積立金取崩額)

負 債 の 部

3	固定負債		
	(1) 企業債	注③	4,376,438
	(2) 引当金		
	ア 退職給付引当金	483,551	
	イ 修繕引当金	<u>305,751</u>	
	引当金合計		<u>789,302</u>
	固定負債合計		5,165,740
4	流動負債		
	(1) 企業債	注④	361,980
	(2) 未払金		204,214
	(3) 賞与引当金	注⑤	33,372
	(4) その他流動負債		<u>60,831</u>
	流動負債合計		660,397
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金		2,914,199
	(2) 収益化累計額		<u>△1,712,885</u>
	繰延収益合計		<u>1,201,314</u>
	負債合計		<u>7,027,451</u>

資 本 の 部

6	資本金		
			4,725,053
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	ア 県及び国庫補助金	134,297	
	イ 受贈財産評価額	44,550	
	ウ 工事負担金	227,450	
	エ 寄付金	349	
	オ その他資本剰余金	<u>62,214</u>	
	資本剰余金合計		468,860
	(2) 利益剰余金		
	ア 減債積立金	215,847	
	イ 建設改良積立金	436,681	
	ウ 水源涵養林整備積立金	30,188	
	エ 当年度未処分利益剰余金	注⑥ <u>208,582</u>	
	利益剰余金合計		<u>891,298</u>
	剰余金合計		<u>1,360,158</u>
	資本合計		<u>6,085,211</u>
	負債資本合計		<u>13,112,662</u>

収 益 的 収 支 明 細 書

収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
水道事業収益				1,500,467	9,761	1,510,228	
上水道営業収益				1,438,282	9,480	1,447,762	
給水収益				1,388,937	17,305	1,406,242	
水道料金				1,388,937	17,305	1,406,242	有収水量 7,145,623m ³
受託工事収益				3,793	△ 1,736	2,057	
受託工事収入				3,793	△ 1,736	2,057	(下水道会計) 給水管移設の減
その他営業収益				45,552	△ 6,089	39,463	
手数料				774	△ 58	716	
工事収入				20	△ 6	14	
加入金				11,101	△ 821	10,280	
他会計負担金				10,303	△ 5,125	5,178	(下水道会計) 配水管移設の皆減
雑収益				23,353	△ 79	23,274	
上水道営業外収益				58,939	167	59,106	
受取利息				23	5	28	
預金利息				23	5	28	
長期前受金戻入				56,659	237	56,896	
長期前受金戻入				56,659	237	56,896	
雑収益				742	△ 75	667	
その他雑収益				632	△ 75	557	
上水道特別利益				3,246	114	3,360	
過年度損益修正益				3,246	114	3,360	
過年度損益修正益				3,246	114	3,360	

収 益 的 収 支 明 細 書

支 出

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
水道事業費用	1,420,478	△ 5,128	1,415,350	
上水道営業費用	1,318,367	△ 11,125	1,307,242	
原水及び浄水費	379,430	△ 4,693	374,737	
給料	60,892	△ 968	59,924	
手当	27,689	△ 1,775	25,914	
賞与引当金繰入額	9,100	△ 56	9,044	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
法定福利費	19,101	△ 692	18,409	
備用品費	1,430	134	1,564	
委託料	27,492	428	27,920	
薬品費	31,133	△ 1,708	29,425	PAC・次亜の入札減
水質検査費	5,311	△ 300	5,011	
負担金	31,631	909	32,540	厚東川ダム関連事業
受水費	52,632	△ 665	51,967	
配水費	138,863	△ 8,101	130,762	
給料	41,660	143	41,803	
手当	20,883	△ 2,601	18,282	
賞与引当金繰入額	6,540	182	6,722	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
法定福利費	13,360	△ 744	12,616	
光熱費	729	282	1,011	
印刷製本費	669	△ 185	484	
修繕費	27,004	△ 5,178	21,826	配水管移設工事の皆減
給水費	84,503	3,835	88,338	
給料	21,125	△ 593	20,532	
手当	7,700	1,242	8,942	
賞与引当金繰入額	2,763	157	2,920	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
			法定福利費	5,158	△ 177	4,981	
			印刷製本費	110	169	279	
			通信運搬費		157	157	
			修繕費	33,665	2,880	36,545	給水管修繕工事の増
			受託工事費	9,894	△ 2,018	7,876	
			給料	3,220	13	3,233	
			手当	1,511	△ 311	1,200	
			賞与引当金繰入額	513	4	517	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	989	△ 63	926	
			受託工事費	3,630	△ 1,661	1,969	給水管移設工事の減
			業務費	118,695	344	119,039	
			給料	44,436	1,490	45,926	
			手当	16,738	1,480	18,218	
			賞与引当金繰入額	6,340	432	6,772	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	13,206	△ 950	12,256	
			備用品費	622	△ 150	472	
			印刷製本費	1,480	△ 121	1,359	
			修繕費	12,129	△ 1,727	10,402	検満メータ取替等
			材料費	220	△ 110	110	
			総係費	129,866	2,000	131,866	
			給料	39,135	312	39,447	
			手当	19,614	△ 135	19,479	
			賞与引当金繰入額	7,161	236	7,397	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	11,876	274	12,150	
			退職給付費	27,460	1,008	28,468	
			厚生福利費	654	△ 111	543	
			社会保険料	902	288	1,190	
			備用品費	1,746	△ 428	1,318	

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
			燃料費	726	680	1,406	
			光熱費	1,337	550	1,887	
			賃借料	689	△ 148	541	
			研修費	668	△ 134	534	
			負担金	993	△ 223	770	
			用地管理費	2,100	△ 169	1,931	
			減価償却費	449,535	△ 1,285	448,250	
			有形固定資産減価償却費	449,467	△ 1,285	448,182	
			資産減耗費	7,470	△ 1,207	6,263	
			固定資産除却費	6,970	△ 1,207	5,763	
			上水道営業外費用	92,011	5,997	98,008	
			支払利息	50,301	△ 1,277	49,024	
			企業債利息	50,301	△ 1,277	49,024	
			消費税	41,610	7,274	48,884	
			消費税	41,610	7,274	48,884	控除対象課税支出の減

資 本 的 収 支 明 細 書

収 入

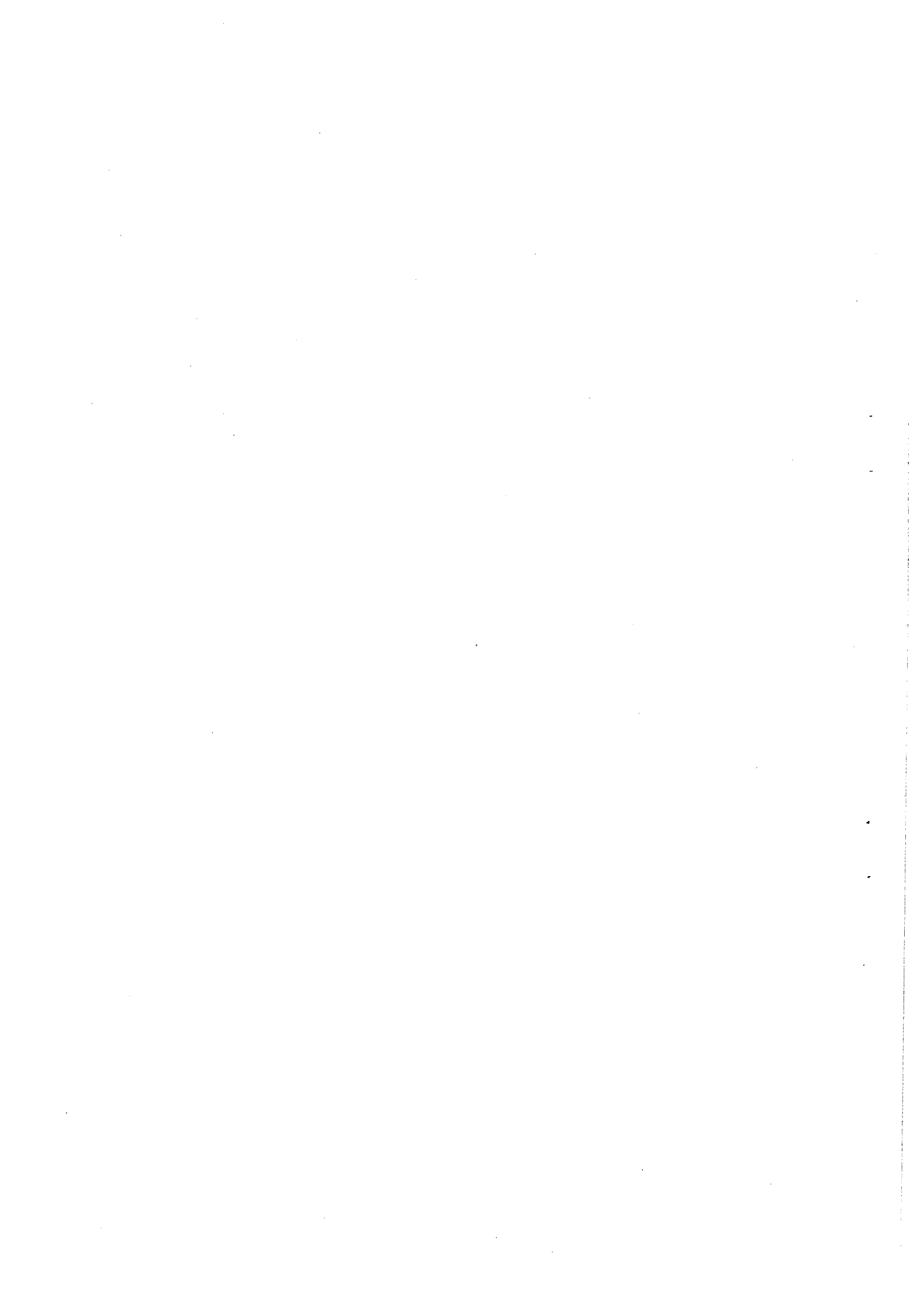
(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
資本的収入	397,164	△ 28,799	368,365	
上水道企業債	362,300	△ 29,800	332,500	
企業債	362,300	△ 29,800	332,500	
企業債	362,300	△ 29,800	332,500	建設改良事業費の減
上水道長期前受金	25,687	1,001	26,688	
負担金	22,531	1,001	23,532	
工事負担金	22,531	1,001	23,532	(下水道会計) 配水管移設工事内容変更

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
資本の支出				980,617	△ 36,802	943,815	
上水道建設改良費				585,279	△ 36,232	549,047	
取水施設費					32,793	32,793	
取水施設改良事業費					32,793	32,793	鴨庄取水口改良(費目変更)
浄水場施設費				48,480	△ 39,755	8,725	
浄水場施設整備事業費				48,480	△ 39,755	8,725	鴨庄取水口改良(費目変更)
送水施設費					854	854	
送水施設改良事業費					854	854	仮設管賃借等
配水施設費				518,320	△ 28,984	489,336	
配水施設新設事業費				28,479	△ 10,560	17,919	入札減等
配水施設改良事業費				489,841	△ 18,424	471,417	工事延期(県道関係)
事務費				9,361	△ 156	9,205	
手当				3,139	△ 114	3,025	
法定福利費				1,635	△ 29	1,606	
賃借料				13	△ 13		仮設管路用地(費目変更)
営業設備費				9,118	△ 984	8,134	
固定資産購入費				9,118	△ 984	8,134	
上水道償還金				375,338	△ 570	374,768	
償還金				375,338	△ 570	374,768	
企業債償還金				375,338	△ 570	374,768	



令和 4 年度

山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第 2 回)

令和4年度 山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第2回)

(総則)

第1条 令和4年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第2回)は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 令和4年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算(以下「予算」という。)第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

(項目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 主要な建設改良事業			
浄水場施設整備事業	18,425 千円	△11,944 千円	6,481 千円

(収益的支出)

第3条 令和4年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第1回)第2条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
支 出			
第1款 工業用水道事業費用	253,249 千円	834 千円	254,083 千円
第1項 営業費用	237,851 千円	△844 千円	237,007 千円
第2項 営業外費用	12,398 千円	1,678 千円	14,076 千円
第3項 予備費	3,000 千円	0 千円	3,000 千円

(資本的支出)

第4条 予算第4条本文括弧書「資本的支出額39,929千円については、当年度分消費税資本的収支調整額1,675千円、当年度分損益勘定留保資金18,750千円及び減債積立金19,504千円で補てんするものとする。」を「資本的支出額27,985千円については、当年度分消費税資本的収支調整額589千円、当年度分損益勘定留保資金7,892千円及び減債積立金19,504千円で補てんするものとする。」に改め、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
支 出			
第1款 資本的支出	39,929 千円	△11,944 千円	27,985 千円
第1項 建設改良費	20,425 千円	△11,944 千円	8,481 千円
第2項 償還金	19,504 千円	0 千円	19,504 千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 5条 予算第6条に定めた金額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	56,704 千円	1,241 千円	57,945 千円

令和5年2月21日 提出

山口県山陽小野田市長 藤田剛二

予算に関する説明書

予算に関する説明書 注記表
当年度補正予算(第2回) 実施計画
当年度予定キャッシュ・フロー計算書
給与費明細書
当年度予定損益計算書(参考資料)
当年度予定貸借対照表
収益的収支明細書(参考資料)
資本的収支明細書(参考資料)

予算に関する説明書 注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して会計処理を行い、財務諸表等を作成している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 定額法によっている。

イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

(2) 有価証券の評価基準

移動平均法による原価法によっている。

(3) 各引当金の計上方法

退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、会計年度任用職員以外の職員は、以下の割合にて各会計間で計上し、会計年度任用職員については、所属会計にて全額計上する。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

イ 賞与引当金は、当年度末における支給見込額(法定福利費を含む)を算出し、年度区分に従って費用処理する。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

3 セグメント情報に関する注記

当事業は単一セグメントのため、セグメント情報は省略する。

4 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。

ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常賃貸借取引に準じた会計処理とする。(現在 該当契約なし)

令和4年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算（第2回）実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	工業用水道事業	収益	284,752		284,752	
	1	営業収益	281,112		281,112	
		1 給水収益	280,596		280,596	
		2 その他営業収益	516		516	(一般会計) 児童手当負担金
	2	営業外収益	3,640		3,640	
		1 受取利息	14		14	
		2 長期前受金戻入	3,405		3,405	
		3 雑収益	221		221	

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	工業用水道事業	費用	253,249	834	254,083	
	1	営業費用	237,851	△ 844	237,007	
		1 原水及び配水費	181,097	△ 1,252	179,845	引当金繰入 (賞与 2,882) (賞与 1,478) (退職給付 3,200)
		2 総係費	29,987	△ 324	29,663	
		3 減価償却費	26,447	722	27,169	
		4 資産減耗費	320	10	330	
	2	営業外費用	12,398	1,678	14,076	
		1 支払利息	1,679		1,679	企業債償還利息
		2 雑支出		6	6	
		3 消費税	10,719	1,672	12,391	
	3	予備費	3,000		3,000	
		1 予備費	3,000		3,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	資本の収入					

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	資本の支出		39,929	△ 11,944	27,985	
	1	建設改良費	20,425	△ 11,944	8,481	
		1 浄水場施設費	18,425	△ 11,944	6,481	
		2 営業設備費	2,000		2,000	
	2	償還金	19,504		19,504	
		1 償還金	19,504		19,504	企業債償還元金

令和4年度山陽小野田市工業用水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	31,215
減価償却費	27,169
長期前受金戻入額	△ 3,405
受取利息及び受取配当金	△ 14
支払利息	1,679
有形固定資産除却損	330
未収金の増減額 (△は増加)	3
未払金の増減額	13,441
引当金の増減額	3,565
その他流動資産の増減額 (△は増加)	△ 1
小計	73,982
利息及び配当金の受取額	14
利息の支払額	△ 1,679
業務活動によるキャッシュ・フロー	72,317
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 7,892
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,892
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の償還による支出	△ 19,504
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 19,504
資金増加額 (又は減少額)	44,921
資金期首残高	968,647
資金期末残高	1,013,568

給 与 費 明 細 書

1 総括

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
補正後		6		25,791	23,179	48,970	8,975	57,945
補正前		6		26,039	21,767	47,806	8,898	56,704
比較				△248	1,412	1,164	77	1,241

手当の内訳	区分	扶養 (千円)	住居 (千円)	通勤 (千円)	管理職 (千円)	夜間勤務 (千円)	時間外 勤務 (千円)	管理職 特別勤務 (千円)	児童 (千円)
	補正後	1,434	972	667	466	1,173	588	20	600
	補正前	1,152	648	629	388	1,071	690	12	600
	比較	282	324	38	78	102	△102	8	
手当の内訳	区分	外勤 (千円)	集金 (千円)	危険 (千円)	電気技術 主任 (千円)	交替制 勤務 (千円)	緊急呼出 (千円)	期末勤勉 (千円)	退職 給付費 (千円)
	補正後	15		12	36	309	63	11,088	5,736
	補正前	26		15	36	316	45	10,544	5,595
	比較	△11		△3		△7	18	544	141

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
給料	△248	昇給に伴う増加分	225	平均昇給率	0.87%
		その他の増減分	△473	異動等による増減分	
手当	1,412	昇給に伴う増加分	229	期末勤勉手当	
		制度改正に伴う増減分	185	期末勤勉手当	
		その他の増減分	998	異動等による増減分	

3 給料及び手当の状況

(1) 初任給

区分	補正後		補正前	
	企業職 (円)	一般会計の制度	企業職 (円)	一般会計の制度
		一般行政職 (円)		一般行政職 (円)
高校卒	158,900	158,900	154,900	154,900
大学卒	191,700	191,700	188,700	188,700

(2) 特殊勤務手当

区分	補正後	補正前
	事務・技術	事務・技術
給料総額に対する比率 (%)	1.7	1.7
支給対象職員の比率 (%)	100.0	83.3
支給対象職員の1人当たり平均支給月額 (円)	6,042	7,300
代表的な特殊勤務手当の名称	交替制勤務手当、危険手当、外勤手当等	

(3) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
補正後	本年度	2.150	2.250	4.40	有
	前年度	2.225	2.075	4.30	有
	一般会計の制度	2.150	2.250	4.40	有
補正前	本年度	2.150	2.150	4.30	有
	前年度	2.225	2.225	4.45	有
	一般会計の制度	2.150	2.150	4.30	有

令和4年度 山陽小野田市工業用水道事業予定損益計算書

(令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	255,087		
	(2) その他営業収益	<u>516</u>	255,603	
2	営業費用			
	(1) 原水及び配水費	166,724		
	(2) 総係費	29,102		
	(3) 減価償却費	27,169		
	(4) 資産減耗費	<u>330</u>	<u>223,325</u>	
	営業利益			32,278
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	14		
	(2) 長期前受金戻入	3,405		
	(3) 雑収益	<u>202</u>	3,621	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	1,679		
	(2) 雑支出	<u>5</u>	<u>1,684</u>	<u>1,937</u>
	経常利益			34,215
5	予備費			
	(1) 予備費	<u>3,000</u>	<u>3,000</u>	<u>△ 3,000</u>
	当年度純利益			31,215
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>19,504</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>50,719</u></u>

令和4年度 山陽小野田市工業用水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位:千円)

	資	産	の	部
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア		土地		66,007
イ		建物	82,175	
		減価償却累計額	<u>△52,454</u>	29,721
ウ		構築物	1,271,826	
		減価償却累計額	<u>△661,442</u>	610,384
エ		機械及び装置	397,815	
		減価償却累計額	<u>△355,102</u>	42,713
オ		車輛運搬具	2,777	
		減価償却累計額	<u>△2,389</u>	388
カ		工具・器具及び備品	3,335	
		減価償却累計額	<u>△1,269</u>	2,066
		有形固定資産合計		751,279
(2) 無形固定資産				
ア		電話加入権		<u>22</u>
		無形固定資産合計		<u>22</u>
		固定資産合計		751,301
2 流動資産				
(1)		現金・預金		1,013,568
(2)		未収金	注①	23,844
(3)		前払費用		<u>12</u>
		流動資産合計		<u>1,037,424</u>
		資産合計		<u><u>1,788,725</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額23,831千円を含む。

注② 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金3,995千円を取り崩した。

注③ 当年度未処分利益剰余金には、現金の裏付けのない利益3,302千円を含む。
(補てん財源使用済積立金取崩額の一部)

負 債 の 部

3	固定負債		
	(1) 企業債	58,926	
	(2) 引当金		
	ア 退職給付引当金	59,122	
	イ 修繕引当金	<u>113,488</u>	
	引当金合計	<u>172,610</u>	
	固定負債合計		231,536
4	流動負債		
	(1) 企業債	14,185	
	(2) 未払金	37,295	
	(3) 賞与引当金	注② 4,360	
	(4) その他流動負債	<u>350</u>	
	流動負債合計		56,190
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	314,324	
	(2) 収益化累計額	<u>△226,755</u>	
	繰延収益合計		<u>87,569</u>
	負債合計		375,295

資 本 の 部

6	資本金		
			496,847
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	ア 受贈財産評価額	1,985	
	イ 工事負担金	72,133	
	ウ 寄付金	<u>16,354</u>	
	資本剰余金合計		90,472
	(2) 利益剰余金		
	ア 利益積立金	18,000	
	イ 減債積立金	66,985	
	ウ 建設改良積立金	663,407	
	エ 水源涵養林整備積立金	27,000	
	オ 当年度未処分利益剰余金	注③ <u>50,719</u>	
	利益剰余金合計		<u>826,111</u>
	剰余金合計		<u>916,583</u>
	資本合計		<u>1,413,430</u>
	負債資本合計		<u>1,788,725</u>

収 益 的 収 支 明 細 書

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目 節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
		工業用水道事業費用	253,249	834	254,083	
		営業費用	237,851	△ 844	237,007	
		原水及び配水費	181,097	△ 1,252	179,845	
		給料	17,349	△ 474	16,875	
		手当	8,582	711	9,293	
		賞与引当金繰入額	2,808	74	2,882	次年度6月期末勤勉手当 支給原資(12~3月発生分)
		法定福利費	5,589	3	5,592	
		修繕費	10,907	△ 1,539	9,368	インバーター出力盤接触器取替等
		負担金	20,895	948	21,843	厚東川ダム関連事業
		受水費	58,941	△ 975	57,966	
		総係費	29,987	△ 324	29,663	
		給料	8,690	226	8,916	
		手当	4,095	425	4,520	
		賞与引当金繰入額	1,387	91	1,478	次年度6月期末勤勉手当 支給原資(12~3月発生分)
		法定福利費	2,609	44	2,653	
		退職給付費	5,595	141	5,736	
		旅費	220	△ 110	110	
		光熱費	141	54	195	
		賃借料	231	△ 138	93	
		研修費	313	△ 75	238	
		負担金	650	△ 212	438	
		用地管理費	1,550	△ 770	780	水源涵養林間伐等
		減価償却費	26,447	722	27,169	
		有形固定資産減価償却費	26,447	722	27,169	

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
			資産減耗費	320	10	330	
			固定資産除却費	320	10	330	
			営業外費用	12,398	1,678	14,076	
			雑支出		6	6	
			その他雑支出		6	6	
			消費税	10,719	1,672	12,391	
			消費税	10,719	1,672	12,391	控除対象課税支出の減

資 本 的 収 支 明 細 書

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目 節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
資本的支出			39,929	△ 11,944	27,985	
建設改良費			20,425	△ 11,944	8,481	
浄水場施設費			18,425	△ 11,944	6,481	
浄水場施設整備事業費			18,425	△ 11,944	6,481	無停電電源装置更新費の減等